

小学生・中学生の保護者の皆様へ

浜松市の過去3年間の調査結果から、次のようなことが確認できました。

- 国語Aの結果が小中学校とも大きく向上しました。その他の教科も概ね良好な結果です。
- 子供たちは、自尊感情が高く、よい生活習慣を身に付けています。

浜松市の子供たちが肯定的に自分を捉えられているのは、保護者の皆様の温かな支えのおかげだと考えられます。子供たちは落ち着いた家庭生活を送る中で、自分の育ちと学びを充実させています。

教育委員会では、子供たちのよりよい生活習慣・学習習慣づくりのために、平成26年度から、御家庭で大切にしていいただきたいことを「保護者リーフレット」としてまとめてきました。本リーフレットを参考に、今後も子供たちのよりよい育ちと学びを支えていただきますよう、お願いいたします。

なお、過去のリーフレットや本リーフレットの詳しい情報を御覧になりたい場合は、次のホームページへアクセスしてください。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shido/kyouikusesaku/jyugyoukaizen/gakuryoku.html>

浜松市 全国学力

浜松市学力向上分析委員会による提言

浜松市学力向上分析委員会 委員長
静岡大学教職大学院 教授 村山 功

学力については、もうご安心ください

平成25年度の全国学力・学習状況調査で、静岡県小学生は国語Aで全国最下位という結果となりました。浜松市でも全国平均を上回ったのは算数Bだけでした。このことは、保護者の皆様に不安を与えたことと思います。しかし、翌年度以降、浜松市の小学生の学力は劇的に回復しました。そして本年度、浜松市の小学生は全ての科目で全国平均を上回りました。平成25年度に最下位だった子供たちも、中学3年生の今年は全ての科目で全国平均を上回る成果を示しました。

このように、小学校も中学校も子供たちの学力を伸ばしています。浜松市の小中学校を信頼し、応援してください。

家庭でも子供の育ちを支えてください

浜松市の小学生の94.2%、中学生の93.9%が「人の役に立つ人間になりたい」と答えています。すばらしい子供たちです。一方、「人が困っているときは、進んで助けている」と答える小学生は83.0%、中学生は83.1%です。よい傾向ですが、10%くらいの子供たちは、「人の役に立つ人間になりたい」と考えているにも関わらず、困っている人を進んで助けることに消極的な面が見られます。また、「地域社会などでボランティア活動に参加したことがある」と答える小学生は41.0%で、39.7%は「分からない」と答えています。

困っている人を助けたり、ボランティア活動に参加したりするのは、小学生にとってはハードルが高いことかもしれません。家の中でのことなら人目を気にすることもないように思われますが、「家の手伝いをしていますか」に肯定的に答えている小学生は83.3%なのです。やはり、10%くらいの子供たちは、「人の役に立つ人間になりたい」と考えていながら、家の手伝いもまだできていない状況です。

気持ちはあるのに行動できない。浜松市の子供たちの課題と言えるのではないのでしょうか。お子さんにまず家庭で行動することを促してください。そうすれば、いずれ社会でも行動できるようになるでしょう。その子のことをよく知っている大人が見守り、ほめることによって、気持ちが行動に現れるようになります。子供たちの育ちを御家庭でも支えてください。

浜松市の小学生・中学生の保護者の皆様へ

～平成28年度全国学力・学習状況調査 浜松市の結果より～

家庭と学校が一緒になって 子供の育ちと学びを支えていきましょう

自分には、
よいところがある

小6 83.0%
中3 76.3%

～浜松市の子供のよいところ～



人の役に立つ
人間になりたい

小6 94.2%
中3 93.9%

将来の夢や
希望を持っている

小6 87.0%
中3 73.1%

学校に行くのは
楽しい

小6 88.0%
中3 82.4%

～児童・生徒質問紙の回答の中で
肯定的に答えた割合が高かった設問より～
(対象：小6・中3)

【教科に関する調査結果から】

平成28年度全国学力・学習状況調査における浜松市の小学校6年生及び中学校3年生の教科に関する調査結果は、以下の表の通りでした。各学校で、自校の課題を明確にした授業改善に取り組んだ成果として、全ての教科において全国を上回る結果となりました。

今後も浜松市では、学校全体で課題を明確にし、授業改善に取り組みます。

小学校6年生		平均正答率 (%)				中学校3年生		平均正答率 (%)			
教科	国語	算数		教科	国語	数学					
問題	A	B	A	B	A	B	A	B			
浜松市	78.1	59.2	77.7	48.0	浜松市	77.3	71.0	63.7	46.2		
静岡県	76.5	58.9	78.5	47.4	静岡県	76.9	69.9	64.3	46.6		
全国	72.9	57.8	77.6	47.2	全国	75.6	66.5	62.2	44.1		

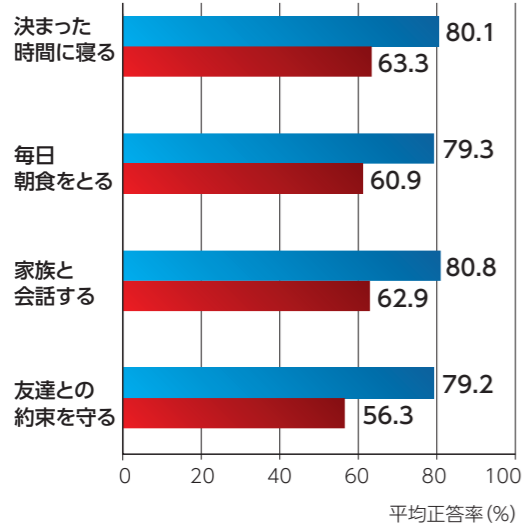
※A問題…主として「知識」に関する問題 B問題…主として「活用」に関する問題

家庭と学校が一緒になって、子供の9年間の育ちと学びを支えていきましょう

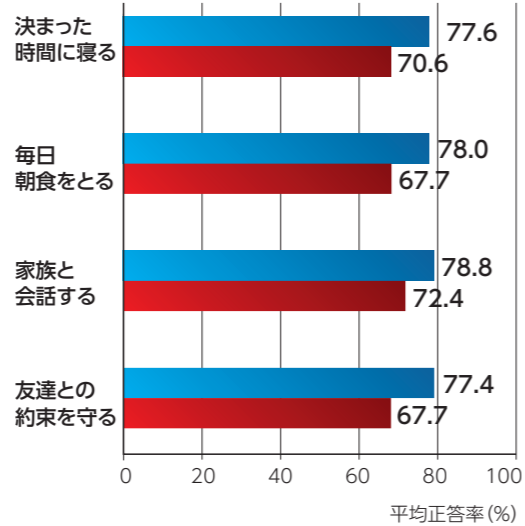
育ちを支える

各項目と国語Aの平均正答率との関係

小6



中3



「決まった時間に寝る」「毎日朝食をとる」「家族と会話する」「友達との約束を守る」と肯定的に答えている子供ほど、平均正答率が高くなっています。他の教科でも同様です。

チェック!!

- 子供の「早寝」「早起き」「朝ごはん」は習慣化している。
- 毎日、子供と学校であった出来事などについて話をしている。
- 子供と気持ちのよいあいさつをかわしている。
- 子供と社会のルールやマナーについて話をしている。
- 携帯電話やスマートフォン、テレビゲームなどを使う時間について子供と話し合っている。



よい生活習慣は、毎日子供が気持ちよく元気に過ごす原動力となります。子供の話にはきちんと耳を傾け、思いを受け止め励ましましょう。自分を肯定的に捉えるように促したり、自分の言動をもう一度見つめさせたりすることは、子供の育ちを支える一助となります。

自立した大人へ



中学3年生



小学6年生



小学1年生



幼児期

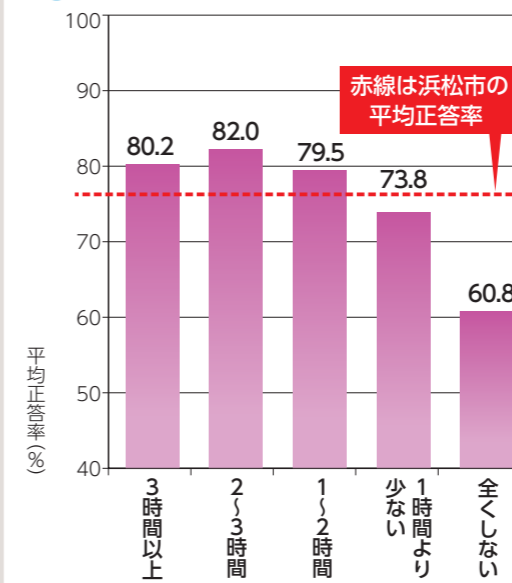


ここをチェック!!

学びを支える

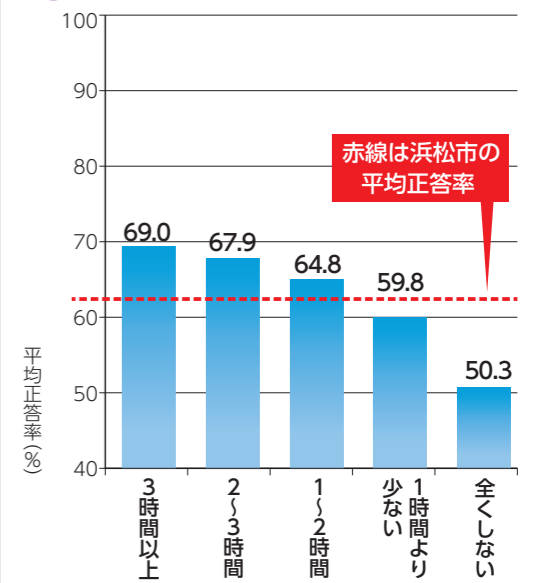
「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)」と算数A・数学Aの平均正答率との関係

小6



勉強時間が長いほど、平均正答率が高くなる傾向にあります。特に、1時間以上勉強する子供と、全くしない子供との差が大きくなっています。他の教科でも同様です。

中3



チェック!!

- 子供が進んで勉強できる環境をつくっている。
- 子供が家で勉強を始める時間や宿題の内容を知っている。
- 子供の学習への取組を認める声掛けをしている。
- 子供が興味をもったことや調べたいと思ったことを認め、後押ししている。
- 子供と地域や社会で起こっている出来事について話をしている。



学習習慣の定着は、子供の学力の向上につながります。一日の生活の中で、落ち着いて学習に取り組める時間を確保しましょう。また、子供の興味・関心を大切にすることや、地域や社会で起こっている出来事を家庭で話題にすることが、子供の学びを支える一助となります。